

かごしま 厄除けワールド

病魔退散!

Vol.1
「地域を魔物から守れ!」の巻

皆さんは、自宅の近くで、このようなものを見かけたことはありませんか？



(撮影場所:奄美市笠利町)

これは、^{せっかんと}石敢當 と呼ばれるものです。

^{さんさろ}三叉路や^{ていじろ}丁字路の突きあたりなどに建てられたり、壁に埋め込まれたりしている石の碑です。

石敢當には、道ばたに入ってきた邪気を防いだり遮断したりする力があると信じられています。「石散當」や「石當散」などと刻まれたものもあります。中国の習俗が、^{あまみ}沖縄や奄美などの南西諸島を経由して南九州に伝わったものと言われており、鹿児島県内の各地で見られます。

ちなみに、沖縄では「イシガントウ」と呼ばれており、古いものには、中国の靈山を冠した「泰山石敢當」と刻まれたものもあります。

石敢當は中国伝来の習俗ですが、日本でも古来より石が^{じゃき}邪気を防ぐという考え方があったため、広く受け入れられたようです。現代でも、新しく石敢當を建てることは珍しくなく、南は沖縄から北は北海道まで広く分布しています。

身近な地域で人知れず邪気を防ぎながらたたく石敢當。
皆さんも、散歩やジョギングで外へ出かけるとき、探してみられてはいかがでしょうか。



(黎明館 屋外展示場)

学芸員 小野